インフォメーション

Information 交通のご案内

◆**豊橋駅から周辺観光地へのアクセス**
🚌豊川稲荷（豊川市）まで
車で約25分
🚌ラグーナテンパス（蒲郡市）まで
車で約30分
🚌伊良湖岬（田原市）まで
車で約60分
🚌新城関所（湖西市）まで
車で約45分

◆**鉄道でのアクセス**
JR東海道新幹線、東海道本線、飯田線、名古屋鉄道名古屋本線豊橋駅下車
●豊橋への所要時間は
●東京からひかりで1時間23分
●東京からこだまで2時間15分
●名古屋からこだまで24分
●大阪からひかりで1時間29分

◆**マイカーでのアクセス**
●東京からは、東名高速道路豊川ICまで約260km、そこから国道151号と国道1号で市街地まで約11km
●名古屋からは、東名高速道路音羽蒲郡ICまで約45km、大阪から約220km、そこから国道1号で市街地まで約15km

お問い合せ

豊橋市観光プロモーション課	☎0532－51－2430
豊橋観光コンベンション協会	☎0532－54－1484
鉄道・バス	
JR東海テレフォンセンター	☎050－3772－3910
豊橋鉄道	☎0532－53－2136
名古屋鉄道お客様センター	☎052－582－5151
豊鉄バス	☎0532－44－8410
タクシー	
東海交通	☎0532－57－1111
豊鉄タクシー	☎0532－56－5111
豊橋市個人タクシー協同組合	☎0532－53－1065
ヨシダ交通	☎0532－33－7700

豊橋観光案内所
（豊橋駅構内）
各種観光情報を提供。
9:00～18:00（1/1は休業）
観光情報はコチラ▶

観光ガイドのご案内

「ほの国豊橋案内人」
豊橋観光ボランティアガイドの会
●**案内料**…無料。ただし案内に要する経費は依頼者の負担。
●**問合先**…豊橋観光コンベンション協会　TEL(0532)54-1484
このパンフレットは、カラーユニバーサルデザイン（色覚の違いに配慮）を考慮してできるだけ多くの方には見やすいデザインに工夫しています。
令和5年4月制作

手筒花火

揚げ手が花火の筒を脇で抱えるように持ち、降り注ぐ火の粉を浴びながら揚げる花火で、吉田神社を発祥の地として約450年の伝統を誇る。巨大な火柱、大音響とともに足元に噴き出すハネは圧巻。市内の数多くの祭礼で奉納されている。

開催カレンダー等はコチラ▶

手筒花火体験パーク

手筒花火の魅力を「見て・触れて・学べる」体感スポット。手筒花火の実物展示・トリックアートコーナー・VR体験コーナー等がある。

📍今橋町（豊橋市役所13階）
¥無料　🕒8:00～22:00
休年末年始
☎市電「市役所前」下車 徒歩約5分
🅿駐車場あり
☎（0532）51－2430

ポケふた

本市の観光資源とポケモンが描かれたマンホールの蓋。令和4年7月に株式会社ポケモンから寄贈され、市内4か所に設置されており、スマートフォン向け位置情報ゲーム「Pokemon Go」のポケストップになっている。

パウファー（豊橋公園内）

【カプト・ウワガノン】豊橋総合動植物公園（のんほいパーク）中央門前
【パウファー】豊橋公園内豊橋市美術博物館前
【アプリボン・アゴジムシ】豊橋駅南口駅前広場
【スターミー・デンデムシ】道の駅とよはし

豊橋の幸を味わう

道の駅とよはし

年間200万人が来場する愛知県最大級の道の駅。地元のこだわりの食材を使った飲食店や特産品を扱うショップが入居する「Tomate（トマテ）」、旬の農産物を取り揃える「あぐりパーク食彩村」を拠点・豊橋の農と農業の魅力を発信、道の駅とよはし周辺で体験できるアクティビティもあり、ここにしかない感動体験が味わえる。

📍東七根町
🕒Tomate 9:00～19:00
あぐりパーク食彩村 9:00～18:00
🚌豊鉄バス豊橋技科大線「技科大前」下車 徒歩約8分
🅿駐車場あり
☎野菜・産直に関すること
（0532）21－3901
食事・お土産に関すること
（0532）21－3500

農産物

豊川用水の豊かな水と温暖な気候に恵まれ、全国でも有数の農産物生産量を誇る農業王国。
特に「トマト・ミニトマト」、「ストップエンドウ」、「うず卵」、「次郎柿」、「大葉（青しそ の葉）」、「ラディッシュ」、「キャベツ」は全国でもトップクラスの生産量を誇る。
市内の八百屋旁所には、新鮮で安全・安心な農産物が揃い、旬のおいしい野菜や果物がお値打ちで手に入る。

豊橋ちくわ

新鮮な魚を使った豊橋ちくわは全国的に有名。江戸時代の後期、天保年間に製造が始まったと伝えられる。

豊橋カレーうどん

「うどんのまち」豊橋のご当地グルメ。各店舗の自家製麺で作られたカレーうどんの下にとろろ飯が入った二重構造のカレーうどん。各店舗が工夫を凝らした豊橋カレーうどんを提供している。

☎豊橋観光コンベンション協会
（0532）54－1484

菜めし田楽

こんがり焼いた豆腐に味噌を塗った豆腐田楽と、細かく刻んだ大根の葉を混ぜた菜めし の味の郷土料理。

あぐりパーク食彩村

安全・安心・新鮮な地元農産物が生産者から直接届く「ファーマーズマーケット」。毎日朝から多くの客でにぎわう。旬の採れたて野菜の他、新鮮な肉や魚、おいしい加工品など、地元ならではの商品が取り揃えられている。

豊橋自然歩道

豊橋市東部の弓張山地にある本線・支線含めて延べ40kmの登山コース。都市近郊の里山で豊かな自然に触れ合える、神石山付近から望む浜名湖は絶景。

P駐車場あり
「石巻山駐車場、蒲毛湿原駐車場等」
☎（0532）51－2430

蒲毛湿原（いもう）

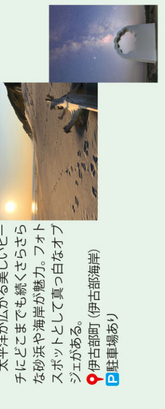
都市近郊にある貴重な湧水湿地。豊橋自然歩道と接続するハイキングコースがあり、夏から秋にかけて咲くシラタマホシクサをはじめ固有それぞれの植物を花が咲く、令和3年10月に国の天然記念物に指定された。

📍岩崎町
🚌豊鉄バス飯村岩崎線赤岩口行き「岩崎・蒲毛湿原」下車　徒歩約15分
🅿駐車場あり
☎豊橋市文化財センター
（0532）56－6060

伊古部海岸

太平洋が広がる美しいビーチにどこまでも続くさらさらな砂浜や海岸が魅力。フォトスポットとして賑う日なゲジェがある。

📍伊古部町（伊古部海岸）
🅿駐車場あり



歴史と文化にふれる

吉田城址

永正2年（1505）、牧野古白が築城し、池田照（輝）政が近世城郭として整備・拡充した。池田輝の最先端技術で築かれた野面積みや刻印のある石垣が有名。昭和29年復元の鉄櫓があり、櫓内を見学できる。豊橋市役所1階じょうほうひろばでは、歴代城主のうち、池田氏、酒井氏、大河内氏、牧野氏、深溝松平の家紋を使用した5種類の御城印を販売中（1枚300円）。

📍今橋町（豊橋公園内）
¥無料
🕒10:00～15:00
休月曜日（祝日の場合は開館）、年末年始
※外観は常時見学可能
☎市電「市役所前」下車 徒歩約5分
🅿駐車場あり
☎（0532）51－2430

とよはし松明館

「市電」の愛称で親しまれている路面電車の変遷とともに豊橋市の歴史や観光スポットを紹介している。8．4分の1スケールの精巧な路面電車の模型や絵画等を展示。

📍今橋町（豊橋市役所13階）
🕒8:00～22:00　休年末年始
☎市電「市役所前」下車 徒歩約5分
🅿駐車場あり
☎（0532）51－2430

豊橋市公会堂

昭和6年、ロマネスク様式で建設。半球ドームと鷲がシンボルでステンドグラスが美しさを添えている。豊橋を代表する近代建築であり、平成10年に国の登録有形文化財となった。

📍八町通2
🕒9:00～21:00
休毎月第3月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始 ※外観は常時見学可能
☎市電「市役所前」下車すぐ　🅿駐車場なし
☎（0532）51-3077

二川宿本陣資料館・商家「駒屋」　MAP Ⓖ-6

江戸時代末の本陣と旅籠屋「浦明屋」を改修・復元、東海道五十三次の33番目の宿場、二川宿と当時の交通事情が分かる資料館。約250m東にある「駒屋」は当時の商家の一般的な形式を残している。二川宿は、本陣・旅籠屋・商家の3か所を見学できる日本で唯一の宿場町となっている。

📍二川町
¥二川宿本陣資料館：大人400円、小人100円／商家「駒屋」：無料
🕒9:00～17:00　休月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始
🅿駐車場あり
☎二川宿本陣資料館（0532）41－8580
商家「駒屋」（0532）41－6065

二川宿本陣資料館

商家「駒屋」

三河港・ポートインフォメーションセンター「カモメリア」

昭和37年に豊橋港、蒲郡港、田原港、西浦港が統合され「三河港」となり、昭和39年には国の重要港湾へ指定された。現在は、日本一の自動車輸入港湾として発展。「カモメリア」は、救急救命施設や自動車等の展示のほか、ゲーム等で三河港の魅力と役割を見て・触れて・学べる体験型展示施設。高さ約30mの展示室からは自動車港湾なではの荷役風景等、三河港が360度見渡せる。

📍神野ふ頭町
🕒9:00～17:00　休年末年始
🚌豊鉄バス神野ふ頭線「港湾合同庁舎」下車 徒歩約2分
🅿駐車場あり
☎（0532）34－3712

豊橋筆

独特の技法「穂（ほ）りまぜ」により墨になじみやすく書きやすい筆の味を持つ、国指定伝統的工芸品に指定された高級筆。全国2位の生産本数を誇る。

自然に癒される

豊橋総合動植物公園（のんほいパーク）　MAP Ⓖ-6

およそ40ヘクタールの広大な敷地内に、動物園、植物園、自然史博物館、遊園地がある総合公園。
動物園は「躍動する野生の動物を身近に感じる」をテーマに、たくさんの動物たちが野生に近い状態で見学できる。
生物の進化と郷土の自然が分かる自然史博物館では、約6，700万年前の恐竜エドモントサウルスの実物化石を見ることができる。また、高精細で臨場感のある美しい画質で3D大型映像が楽しめる。

📍大岩町
¥大人600円、小・中学生100円、未就学児無料
のりもの100～1，000円
（一日乗り放題券あり ※一部遊具除く）
🕒9:00～16:30
休月曜日（祝休日の場合は翌平日）、年末年始
🚌JR「二川駅」下車 南口より徒歩約6分
🅿駐車場あり
☎豊橋総合動植物公園（0532）41－2185
自然史博物館（0532）41－4747

石巻山　MAP Ⓓ-7

山頂付近は石灰岩の珍しい形の岩・大岩が多い独特な地形で、植物群落は国の天然記念物。中腹の駐車場からは市街地の夜景を望むことができる。

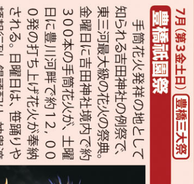
📍石巻町
🅿駐車場あり

まつり・イベント

鬼祭　MAP Ⓓ-5

2月（10月・11月）豊橋三大祭

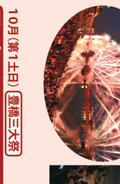
安久美神戸神明社で行われるお祭り。平安の昔から伝える国の重要無形民俗文化財。鬼が まく白い粉を浴び、タンキリ飴を食べると夏病みしないといわれる。



花しょうぶまつり（賀茂しょうぶ園）　MAP Ⓑ-6

5月（下旬）～6月（上旬）

賀茂しょうぶ園で行われる初夏のお祭り。江戸系・肥後系・伊勢系の約300種3万7千株の花しょうぶが咲き誇る。まつり期間中は園内がライトアップされ、幻想的な花しょうぶを楽しめる。



えええじゃないか豊橋まつり

10月（第3土日）

幕末に豊橋から全国へ伝播した「えええじゃないか」をテーマにした参加型のお祭り。1万人以上がまちなかで踊る「総おどり」をはじめ、見るのも楽しく、参加すればなお楽しい多彩なイベントを開催。

豊橋祇園祭

7月（第3金・土日）豊橋三大祭　MAP Ⓓ-4

手筒花火発祥の地として知られる吉田神社の例祭で、東三河最大級の花火の祭典。金曜日に吉田神社境内で約300本の手筒花火が、土曜日に豊川河畔で約12，000発の打ち上げ花火が奉納される。日曜日は、宵宮祭や頒幣行列、鳳凰曳り、神輿渡御など古式ゆかしく本祭りが執り行われる。

羽田祭　MAP Ⓓ-1 Ⓓ-3

10月（第1土日）豊橋三大祭

羽田八幡宮と松葉公園で行われる秋の一大花火祭。大筒を乗せた台物がまちなかを練り歩き、約800本の手筒花火が奉納される。

炎の祭典　MAP Ⓓ-4 Ⓓ-5

豊橋公園で開催される手筒花火のイベント（有料）。市内で唯一の10人以上による一斉放揚がみどころで、大迫力の炎舞を楽しめる。開催日程は炎の祭典公式ホームページを参照。

モーニングサービス

喫茶店で飲み物を注文するとトーストやゆで卵などが無料でつく朝限定のサービス。市内には300を超える喫茶店があり、それぞれの個性を凝らしたサービスが楽しめる。毎年開催される東三河モーニング街道スタンプラリー（東三河モーニング街道研究会主宰）に参加するのも楽しい。

イベントカレンダー

EVENT CALENDAR

行事	予定日	場所	MAP
花祭	1月4日	御幸神社	Ⓖ-5
節分祭	2月2日	羽田八幡宮	Ⓓ-1
鬼祭	2月10日・11日	安久美神戸神明社	Ⓓ-5
管弦祭	旧1月15日	石巻神社	Ⓓ-7
うめ	2月上旬～3月上旬	向山緑地内梅林園	Ⓕ-5
春まつり			Ⓕ-5
さくら	3月下旬～4月上旬	豊橋公園ほか	Ⓓ-4・6 Ⓖ-6
つつじ	4月下旬～5月上旬	向山大池周辺	Ⓕ-5
馬頭観音二の午祭	旧2月第2午の日	東観音寺	Ⓘ-6
豊麻神社例祭	4月第2土・日曜	豊麻神社	Ⓔ-4
薬祭	4月の5日に近い土・日曜	賀茂神社	Ⓑ-6
安海熊野社祭礼	5月4・5日	安海熊野社	Ⓐ-4
御灯祭	5月第2土曜	湊神明社	Ⓐ-2
花しょうぶまつり	5月下旬～6月上旬	賀茂しょうぶ園	Ⓑ-6
えええじゃないか塚札置き	7月第2土曜	牟呂八幡宮	Ⓕ-3
豊橋祇園祭	7月第3金・土・日曜	吉田神社・豊川河畔	Ⓓ-4
浅間祭	7月最終日曜	浅間神社	Ⓓ-8
ほうろく灸	7月土用丑の日	赤岩寺	Ⓔ-6
豊橋みなとフェスティバル	7月第3月曜（海の日）	ポートインフォメーションセンター「カモメリア」前広場	Ⓖ-2
炎の祭典	炎の祭典公式HPでご確認ください	豊橋球場	Ⓓ-4 Ⓓ-5
羽田祭	10月第1土・日曜	羽田八幡宮 松葉公園	Ⓓ-1 Ⓓ-3
二川八幡社例祭	10月中旬	八幡神社	Ⓖ-7
植本八幡社例祭	10月第2土・日曜	植本八幡社	Ⓒ-6
えええじゃないか豊橋まつり	10月第3土・日曜	市内各所	——
酉の市	12月第1金・土・日曜	西光寺	Ⓔ-4
二川宿本陣コマ犬石彫刻	11月第1日曜	二川宿本陣資料館周辺	Ⓖ-6
赤岩寺寺宝展	11月下旬	赤岩寺	Ⓔ-6
もみじまつり	11月の第3・日曜から1週間	普門寺	Ⓕ-7